

52年目のヒロシマを見て



左から藤野さん、小川さん、小林さん、小田校長先生



中学生・非核平和研修

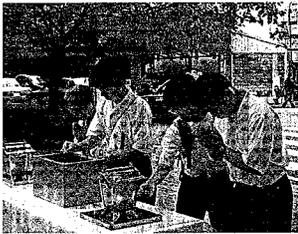
五十二年目のヒロシマを見て、僕は……

非核平和研修に参加して 小林孔明 (小合中3年)

市では、平和の尊さを学び、戦争や核兵器の恐ろしさを次の世代に伝えていくために、中学生の非核平和研修を行っています。今年三名の中学生が八月五日から三日間にわたり、被爆地広島を訪れました。平和祈念式典や平和記念資料館、原爆ドーム……。今号では、ヒロシマを見てきた三人の感想文をご紹介します。

今回、僕は非核平和研修で広島へ行き、戦争や平和に対する考え方が大きく変わりました。今までは広島という原爆が投下された都市という暗いイメージが強かったのですが、実際に広島に着いてみると、駅周辺には数十階建ての大きなビル、昔ながらの路面電車、そして街を行き交う人々の楽しそうな声が絶え間なく聞こえ、すくもる感じがする都市のようでした。しかし、八月六日だけは普通の日々とちょっと違ってしまいました。昨日見た明るさはどこにもなく、人々はみな緊張感を持っているように見えました。その日の天気はまるで人々の表情を表したかのようでした。僕は平和祈念式典に参加して、参加者全員が黙とうする間、「もし、五十二年前の今日がこのような曇りだったら……」や「戦争を起しても人々が得るものは何もなく、残るのはただ悲劇のみ。だからもう二度とこ

のような戦争を起さしたくない」と考えました。そして、平和を願ったの放鳩のとき、放れた鳩一羽一羽に広島の人々だけでなく、日本中や世界中の人々の平和への願いが込められているかと思うと、鳩に「頑張れ!!」と声をかけた気が持ちになりました。式典が終わって平和記念公園の周りを見ると、自分たちと同じ中学生が平和の大切さや募金活動や一生懸命していたりする姿を見ることができ、みんなの平和に対する思いがとても強く伝わってきました。特に原爆の恐ろしさを平和記念資料館で見るときは、言葉で表せないような恐怖が込み上げてきて、鳥肌が立ち、思わず手で口を押さえてしまいたいような思いになります。平和は何よりも大切なことだ」と改めて考えさせられました。それまでは、今の世の中は十分平和だと思っていました。しかし、



かし、それは自分たちの日本の一部だけを見たものであっても、まだ世界には地球を何回も破壊するだけの原爆があるのです。だから、この全世界から原爆がなくなったときこそが、日本だけでなく人類すべてが本当に「平和」というものに向かって前進したことになるだろうと、僕は思いました。

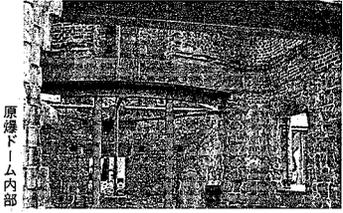
戦後五十二年も経つと、被爆者の高齢化が進み、体験を語る人は少なくなり、これからの世代の人々に戦争の恐ろしさがありまらねばならなくなるのではないだろうかと不安になりました。でも、その問題は今回の研修地・広島で学んだ、鳥肌が立つような戦争の恐ろしさ、本当の平和の大切さを伝えることが少なくても解決する方法だと思えます。だから、僕は今回の研修で体験したことを自分だけのものにするのではなく、同じ世代の人々に伝えていく責任を果たしたいです。

平和研修に参加して 小川純市 (金津中3年)

僕が広島に原爆が落ちたのを知ったのは、小学校のころの学校の先生からでした。それ以来、大勢の人から原爆のことなどを聞いたり、原爆について考えたりするようにになりました。だから、今回研修に行けたということは、大変勉強になりました。その中でも平和祈念式典に出席したことが印象的でした。

当日の八月六日、式典には四万五千人の人たちが集まりました。後から聞いたのですが、これは新津市の人口の七〇%ぐらいの人だそうなんです。

八時一五分歌どう。会場が静まりかえり、すべての人が死没者に祈りをささげ、平和を誓い



原爆ドーム内部

ました。その後広島市長が平和宣言を行い、そこで僕は心に強く残った言葉がありました。それは「核兵器こそは戦争に代表されるあらゆる暴力の頂点に位置するもの」という言葉でした。僕はこの言葉を聞き、今までよりさらに強く核兵器廃止の思いを固めたのです。式典の最後には僕も「ひろしま平和の歌」を歌いました。その歌詞には、世界共通の平和に対する願いが込められていた気がします。式典の後、僕たち研修生は平和公園内にある原爆の子の像へ行きました。僕がそこで驚かされたのは、予想をはるかに上回った千羽鶴の数でした。(本当に全国各地に平和を願う人たちがいるのだなあ、僕はそう思っていました。)

夜に見た灯ろう流しもそうです。何千と流される灯ろうの一つ一つに核兵器廃止の思いが詰まっていたような気がしました。原爆ドームも灯ろうに囲まれていました。最初、ドームを見たときは「一つの爆弾であんなにも破壊されてしまったのか」と思いました。それ故に、僕は原爆ドームが恒久平和のために五十二年間立ち続けている

ような感じを持ちました。

しかし、これまで言ってきた核実験を止めようとする人たちの願いや悔いを残す原爆ドームをあざ笑うかのように、世界では核実験が行っている国がたくさんあります。それは、八月七日に僕たち研修生が行った広島平和資料館にも資料としてあった事実でした。資料館の中にはとても信じられないようなものもあり、僕は改めて核の恐ろしさを知りました。おそらく今、核がどこかの国に落ちたらその国は間違いなく壊滅でしょう。そうならないためにも、広島の人たちと同じように僕も地球から核をなくすことを願います。

今回の研修で、僕の気持ちは「核を止めよう」から「核をなくせよう」に変わりました。たった三日間の研修でしたが、とても大きき心がえのいないものをつかんだ気がします。これからその生活で、今回学んだことを広げていき、核をなくす努力をしていきたいと思います。

お買物、ご用命は市内で

お買物、ご用命は市内で

動物の気持ちで診察します。

案内

- 犬・猫・鳥・ウサギ、フクロウなどの動物医療
- 不妊治療
- 人工授精
- 猫・犬の問題行動治療
- 犬のしつけ指導
- 処方食・フード
- グルーミング・シャンプー
- ホテル

診療時間

月～金
AM9:00～12:00
PM3:00～6:30
(PM1:00～手術時間)

土曜日
AM9:00～12:00
PM1:30～3:00

日曜・祭日 休診

一軒市内方面
秋葉公園

秋葉2丁目(秋葉公園入口)
TEL 24-2223

小島動物病院

襖、壁、障子、天井、カーテン
ブラインド、カーペット、クッションフロア
美術衣装、額、掛軸

表具 **一心堂**

本町3丁目 22-2035

○保険証忘れずに

本町整骨院

本町3丁目15-4 (栄町商店街ウラ)
○駐車場有り

TEL 22-0105